

サクランボ特報

No.1

平成30年3月16日
 JA中野市営農センター
 JA中野市サクランボ部会

本年は積雪量が少なく、3月に入って温暖な気候が続いているため、生育が平年よりも早まると予想されます。園の生育状況をよく確認して適期作業と防除に努めましょう。

(平岡)

佐藤錦	平年	H29	H28	H27	H26	H25	H24
発芽日	4/5	4/7	4/1	4/2	4/5	4/2	4/10

＊発芽前の防除

散布時期：発芽前（3月下旬）

散布薬剤 水 97ℓ 当り
 スプレーオイル 3.3ℓ
 アプロードフロアブル100ml

散布日	月	日
散布量	ℓ	

対象病害虫：カイガラムシ類、ハダニ類

散布量：10a当り 300ℓ

＊胴枯病対策：発芽前に、石灰硫黄合剤の10倍を単用散布する。

石灰硫黄合剤は、隣接する園地やハウスビニールにかからないよう注意する。
 また、他の薬剤と混用せず、単用散布とする。

＊胴枯病の枝は切り取り焼却する。部分的な場合は削り取り、トップジンMペーストを塗布する。

＊コスカシバ対策 薬剤散布による防除を行なう場合は、下記のいずれかを実施する。

- ①発芽前にラビキラー乳剤200倍（発芽前、1回）を樹幹部および主枝に散布する。
- ②開花期までに、フェニックスフロアブルの500倍（開花期まで、1回）を樹幹部および主枝に散布する。（10a当り5～40ℓ）